

# 大田区 地域生活支援拠点等整備推進 モデル事業実績報告書



大田福祉部障害福祉課

大田区立障がい者総合サポートセンター

## 目 次

1	大田区について	2
2	事業の目的	4
3	事業の内容	4
	(1) 概要	4
	(2) 大田区「面的整備型」地域生活支援拠点のイメージ	5
	(3) 障がい者総合サポートセンターについて	5
	(4) 地域課題の検討	9
	(5) 障がい福祉従事者人材育成事業について	20
	(6) スーパーバイザー	27
4	必要な機能の具体的な内容	28
5	今後の課題と方針（予定）	30

# 1 大田区について

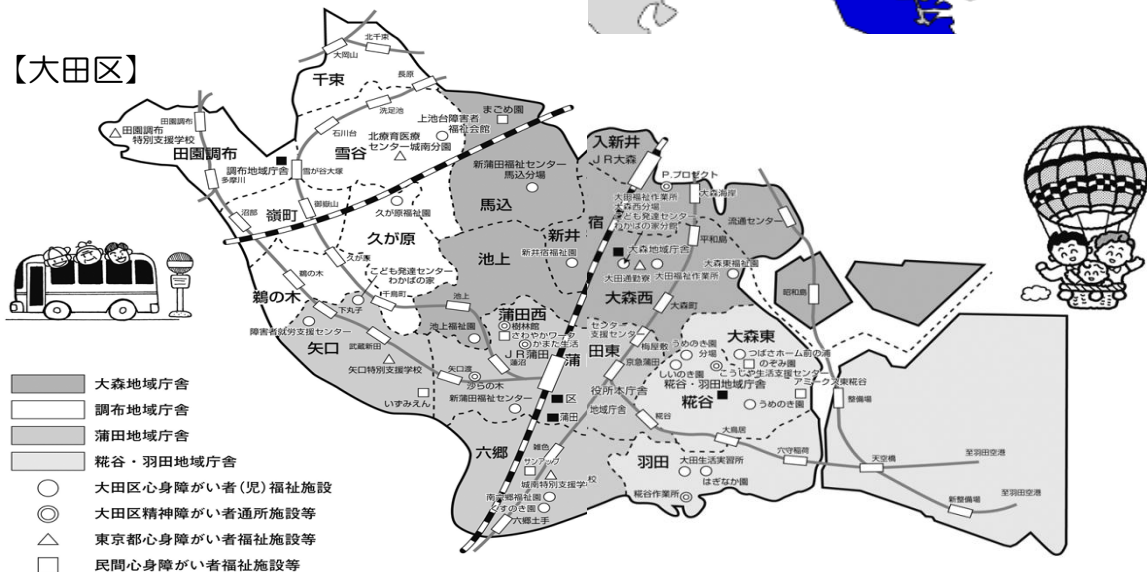
## (1) 概要

- 区役所所在地 東京都大田区蒲田五丁目 13 番 14 号
- 区の位置 東経 139 度 42 分 59 秒 北緯 35 度 33 分 41 秒
- 面積 60.66 km<sup>2</sup>
- 人口 707,455 人 (平成 27 年 1 月 1 日現在)  
内訳 日本人 688,102 人 (男 344,687 人 女 343,415 人)  
外国人 19,353 人
- 世帯数 369,863 世帯 (平成 27 年 1 月 1 日現在)
- 財政規模 2,501 億 2,184 万円 (平成 27 年度一般会計予算)
- 職員数 4,222 人 (平成 27 年 4 月 1 日現在)
- 議員定数 50 人

【東京都】



【大田区】



## (2) 手帳所持者数

《身体障害者手帳所持者数》

(各年度3月31日現在)

	総数	視覚障害	聴覚平衡障害	音声言語障害	肢体不自由	内部障害
25年度	20,643	1,315	1,821	245	10,936	6,326
26年度	20,767	1,317	1,837	255	10,820	6,538
1級	7,126	426	122	15	2,019	4,544
2級	3,118	373	529	13	2,089	114
3級	3,391	92	179	134	2,383	603
4級	5,080	135	479	92	3,097	1,277
5級	993	187	10	1	795	0
6級	1,059	104	518	0	437	0

《愛の手帳所持者数》

(各年度3月31日現在)

	総数	1度	2度	3度	4度	18歳未満	18歳以上
25年度	3,951	145	1,005	1,051	1,750	895	3,056
26年度	4,101	148	1,034	1,055	1,864	936	3,165
大森	1,176	38	292	297	549	259	917
調布	896	36	246	238	376	227	669
蒲田	1,293	50	317	342	584	283	1,010
糀谷・羽田	736	24	179	178	355	167	569

《精神保健福祉手帳所持者数》

(各年度3月31日現在)

	総数	大森	調布	蒲田	糀谷・羽田
25年度	3,404	1,074	788	1,107	435
26年度	3,608	1,140	823	1,168	477
1級	206	70	52	61	23
2級	1,741	512	395	580	254
3級	1,661	558	376	527	200

## 2 事業の目的

- 第4期障害福祉計画（平成27年度～29年度）で新たに必須事項となり、おおた障がい施策推進プラン（大田区障害者計画・第4期大田区障害福祉計画）の重点事項とした「地域生活支援拠点等の整備」を推進していく。
- 高齢化、親なき後を見据えて地域での暮らしの安心感を確保し、親元からの自立を希望する人に対する支援を充実させるため、相談、体験の機会・場、緊急時の受け入れ対応、専門性、地域の体制づくりの機能を持つ、地域生活支援拠点等の整備を図っていく。

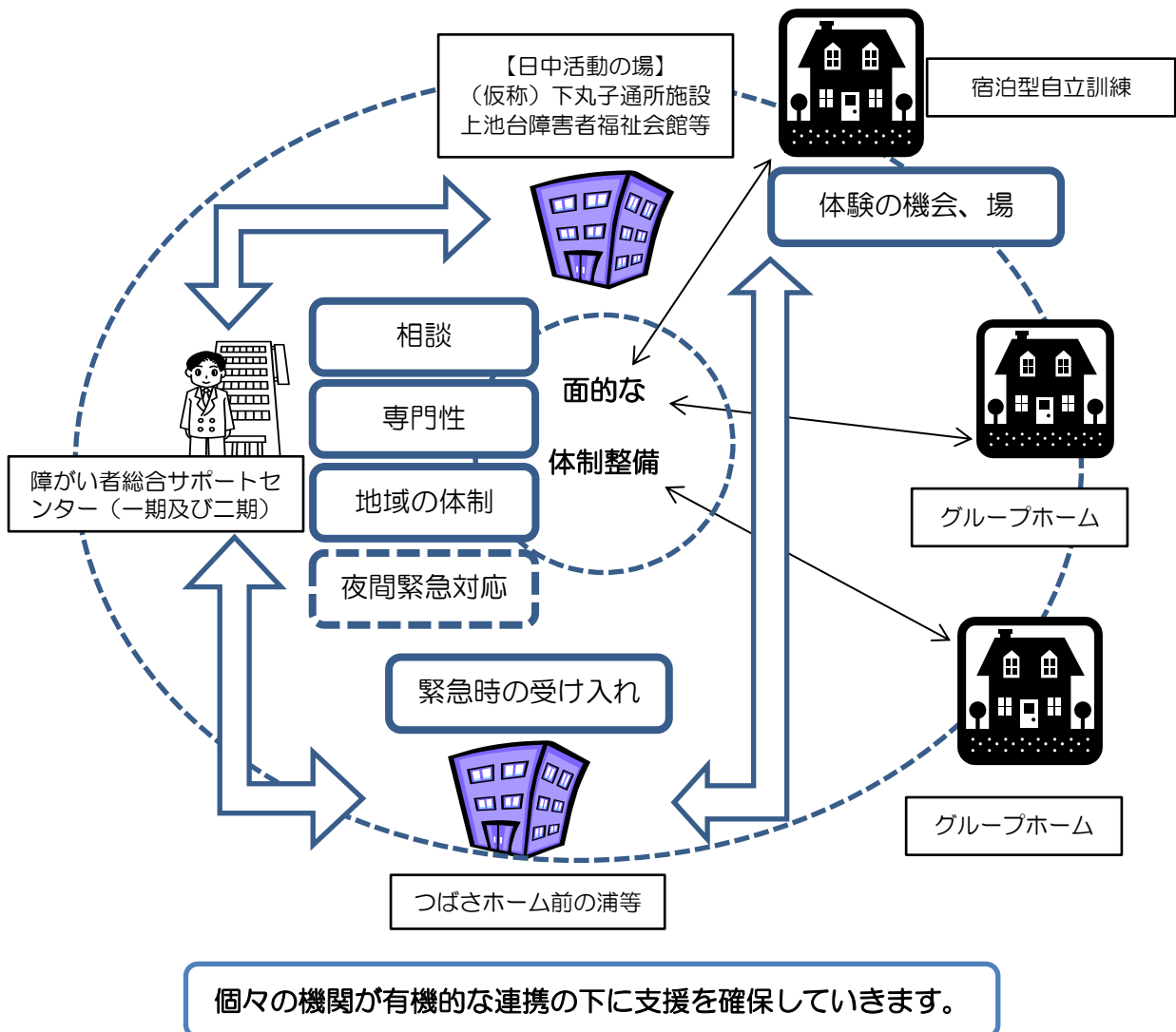
【実施主体：大田区】

## 3 事業の内容

### （1）概要

- 高度な専門性を有し、地域における相談支援の中核となる基幹相談支援センターであり、さらに居住支援、地域交流支援、就労支援の機能を兼ね備えた「障がい者総合サポートセンター」を中心として、既存施設の機能拡充により地域生活支援拠点等の面的な体制整備を目指す。
- 既存施設の機能拡充や新規施設の開設を行うとともに、個々の機関の有機的な連携の確保による総合的な支援体制を構築していく。
- 平成30年度以降、障がい者総合サポートセンターの二期工事により機能拡充を図り、「多機能拠点型」の地域生活支援拠点の整備を目指していく。

## (2) 大田区「面的整備型」地域生活支援拠点のイメージ



## (3) 障がい者総合サポートセンターについて

「障がい者総合サポートセンター」とは、障がいのある人の生活を総合的にサポートする「拠点」として相談支援や就労支援、地域交流支援等の機能を兼ね備え、障がいのある人の地域における自立した生活を支援する施設で、平成27年3月に開所しました。

「相談支援部門」、「居住支援部門」、「地域交流支援部門」、「就労支援部門」、「管理運営部門」に分かれており、各部門の総合調整や関係

機関との連携調整を図る「管理運営部門」は、区直営で、その他4部門は、業務を委託して事業を行っています。

### 【施設概要】

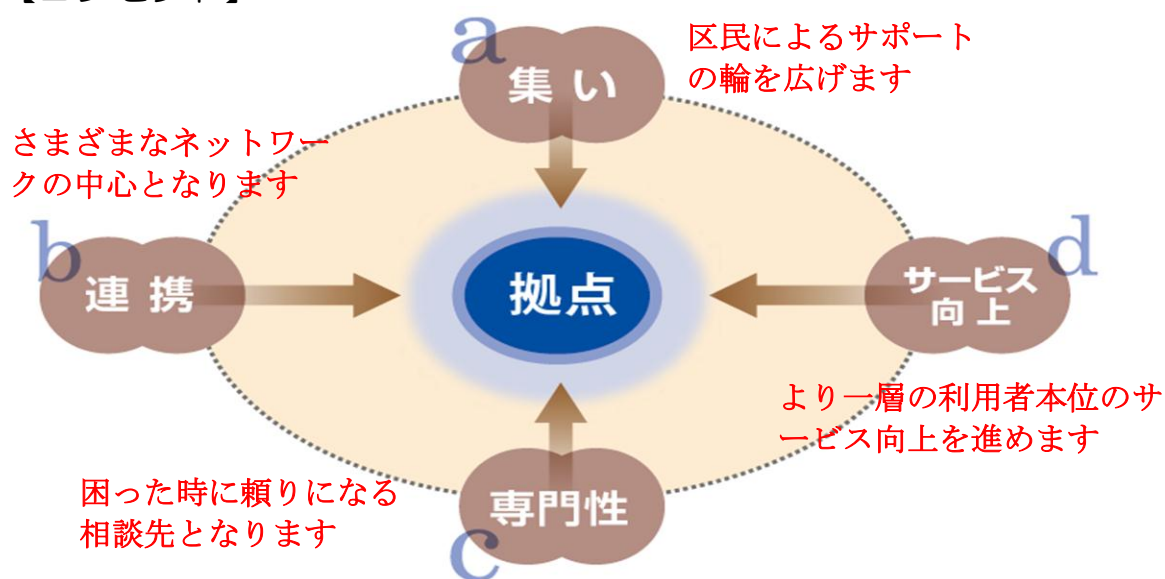
大田区中央四丁目 30 番 鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 5 階

### 【フロア概要】

- 1 階：相談室、喫茶コーナー等
- 2 階：訓練室、障がい関連情報コーナー等
- 3 階：声の図書室、集会室等
- 4 階：障がい者就労支援センター
- 5 階：多目的室
- 地下：機械室、倉庫等



### 【コンセプト】



## 【各部門の概要】

### ① 1階 相談支援部門

**種別** 障害者相談支援事業、特定相談支援事業、一般相談支援事業、基幹相談支援センター、障害者虐待防止センター、意思疎通支援事業

**利用対象** 大田区にお住まいで障がいに関する相談のある方と支援機関

**利用時間** 月曜日から金曜日までは、8時30分から19時まで  
土曜日・日曜日・祝日は、8時30分から17時まで  
※年末年始は除きます

**事業内容** 【相談支援事業】  
大田区の相談支援の中核として高度な専門性を発揮し、相談支援事業を行います。サポートセンター内の各部門と連携しながら、都区内の様々な社会資源を紹介し、障がいのある方が自分らしい生活を送るための支援を行います。また、専門家による相談や、福祉サービス従事者等を対象とした体系的な人材育成も行います。

【大田区障害者虐待防止センター】  
障害者虐待通報の受理、相談・助言、広報・啓発を行います。

【意思疎通支援事業】  
窓口開設時間中、手話通訳者が常駐しています。手話通訳派遣申込み窓口を設置します。

**専門スタッフ** [常勤] 相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、手話通訳者  
[非常勤など] 医師、臨床心理士、ピアカウンセラー等



### ② 2階 居住支援部門

**種別** 自立訓練(機能訓練)・自立訓練(生活訓練)

**利用対象** 【機能訓練】区内在住で18歳以上の、身体障がい・難病等対象の方  
【生活訓練】区内在住で18歳以上の、知的障がい・精神障がい・発達障がいの方。身体障害者手帳をお持ちではない高次脳機能障がい者の方はご相談ください。

**定員** 【機能訓練】15名(1日あたり) 【生活訓練】10名(1日あたり)

**利用時間** 月曜日から金曜日までの9時30分から15時30分まで

**利用期間** 【機能訓練】1年6ヶ月(以内)・【生活訓練】2年(以内)  
(必要が認められた場合、最長1年の更新)

**事業内容** 【機能訓練】  
①理学療法(PT) 立つ・座る・歩くなどの基本動作、バランス訓練等を通し、運動機能の維持・向上につなげます。  
②作業療法(OT) 上肢の運動機能の訓練、調理や外出、手工芸、パソコン等の訓練を通し、家庭復帰・職場復帰をめざします。  
③言語聴覚療法(ST) 言葉やコミュニケーションの訓練を行い、言語機能の維持・回復を図り、社会生活の質の向上をめざします。  
【生活訓練】  
①家事訓練 洗濯・掃除・調理の方法などの訓練を通し、生活力を高めめます。  
②健康管理プログラム 体操などの体づくり、食事や栄養について考える機会を持ち、ご自身の健康管理につなげます。  
③社会生活技能訓練(SST) コミュニケーションの取り方や社会資源の活用などを学び、生活技術の向上をめざします。

**専門スタッフ** [常勤] 理学療法士、作業療法士、看護師  
[非常勤など] 医師、言語聴覚士







### ③ 3階 地域交流支援部門



**目的** 障がいに関する情報を集約し、「サポーター」の輪を広げ、障がいのある方もない方も地域で豊かな生活が送れるよう、ともに歩んでいきます。

**利用対象** どなたでも

**利用時間** 事業によって異なります。詳細はお問い合わせください。

**事業内容** 【余暇活動支援】  
障がいのある方々が楽しく参加できるイベントを定期的に開催します。

【理解啓発活動】  
福祉機器体験会や障がいに関する講演会などを実施します。

【声の図書室】  
点字図書、録音図書の製作、閲覧、貸出を行います。

【生産活動支援】  
区内福祉施設への業務のアウトソーシングをお考えの方、自主生産品の購入希望の方はご連絡ください。

【ボランティア活動室】  
グループの会合・作業等にお使いください。印刷機・コピー機(有料)、貸ロッカー(無料)が使用できます。

【障がい関連情報コーナー 2階】  
福祉関係の図書や資料を閲覧することができます。また、情報検索ができるインターネット端末が使用できます。

【CAFE ぴあ 1階】  
軽食や自主生産品の販売を行っています。  
休憩スペースとしてもご自由にご利用いただけます。

### ④ 4階 就労支援部門(障がい者就労支援センター)



**種別** 就労移行支援事業\*、区市町村障害者就労支援事業

**利用対象** 区内在住で満18歳以上65歳未満の障がいのある方\*

**定員** 20名(1日あたり)\*  
就労定着支援・たまりばの利用は、登録制

**利用時間** 月曜日から金曜日までの9時から16時まで\*

**利用期間** 2年以内(必要が認められた場合、最長1年の更新)\*

**事業内容** 【就労移行支援事業】  
障がい特性に応じた個別の支援計画を作成し、関係機関と連携しながら就職に向けた支援、就労後の支援を行います。

【就労定着支援】  
安心して長く働けるよう、利用期間終了後も会社訪問などを行い、職場や生活面の悩みを一緒に解決していきます。既に就職されている方の支援も行います。

【たまりば】  
毎週金曜日夜間に実施します。  
就労者を対象に仕事の後に仲間と会い、リフレッシュする場を設けます。

【就労支援ネットワーク】  
大田区内外の就労支援関係機関、福祉関連施設と連携をとりながら支援を行います。

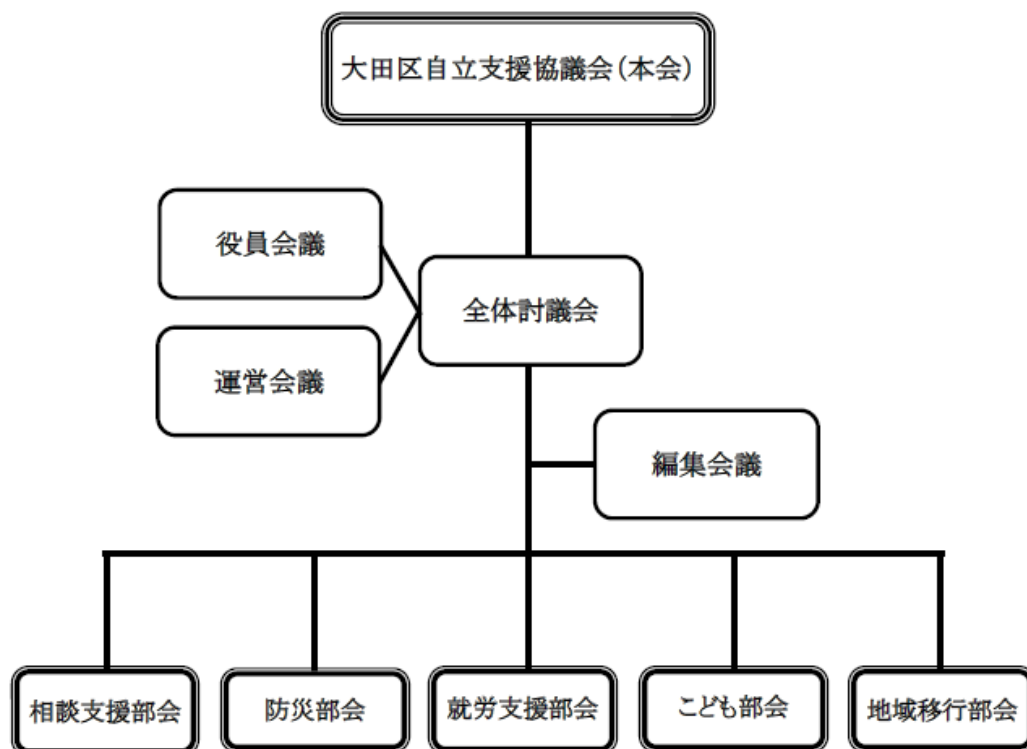
#### (4) 地域課題の検討

大田区においては、相談支援事業をはじめ、地域の障がい福祉の課題について具体的な検討を行うことを目的として、平成20年度から「大田区自立支援協議会」を設置しています。

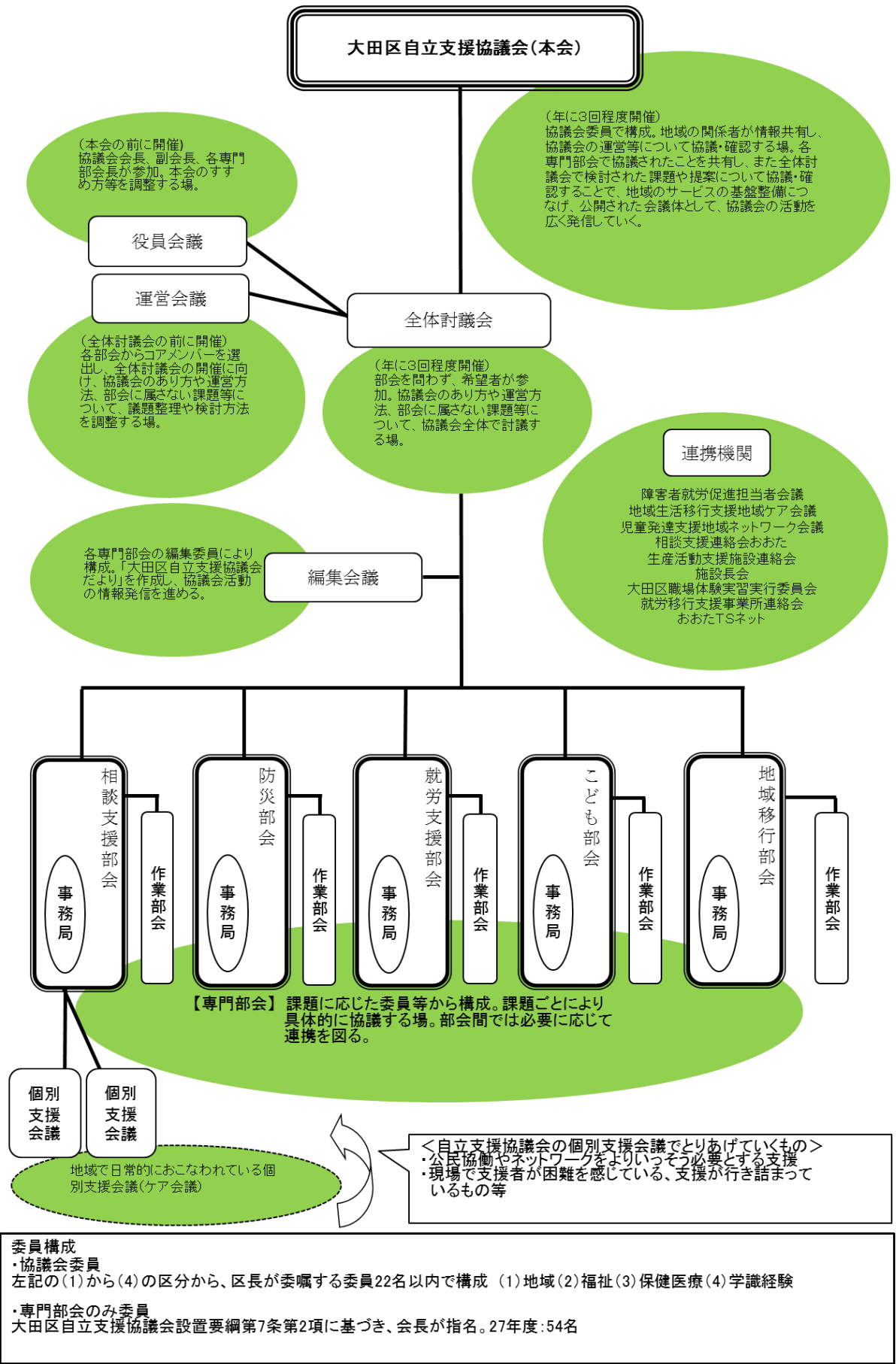
大田区自立支援協議会は、「本会」のほか、課題ごとに検討を行う5つの「専門部会」、各専門部会では取り扱うことが難しい横断的な課題や協議会全体の課題を討議する「全体討議会」等、様々な会議体で構成されています。

平成27年度は、学識経験、福祉、地域、保健医療の分野から選出される22名の委員のほか、専門部会のみ委員54名の計76名の委員で、地域課題の抽出・解決、地域ネットワークの構築等に関する検討を行ってきました。

#### 【組織図】



# 【構成イメージ】



## 【開催実績】

### 《本会》

第1回 4月23日(木)	委員の委嘱、自己紹介、会長・副会長選出、あいさつ 昨年度の協議会活動報告と今年度のすすめ方について
第2回 10月22日(木)	各専門部会等からの報告 役員会議・運営会議・全体討議会・編集会議からの報告・提案 協議会活動全体についての意見交換 協議会活動報告のまとめ 「おおた障がい施策推進プラン」の点検・評価について 障害者差別解消法施行に向けて 大田区発達障がい児・者支援計画の点検・評価について 大田区障がい福祉従事者人材育成事業について
第3回 3月2日(水)	各専門部会等からの報告 役員会議・運営会議・全体討議会・編集会議からの報告・提案 協議会活動全体についての意見交換 協議会活動報告のまとめ 今年度の協議会活動のまとめと来年度の協議会活動について 「おおた障がい施策推進プラン」の点検・評価について 障害者差別解消法施行に向けて 大田区発達障がい児・者支援計画の点検・評価について 大田区障がい福祉従事者人材育成事業について

### 《相談支援部会》

開催日	主な内容
第1回 5月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本会議の進め方・参加の仕方についての確認</li> <li>○ 今年度の検討課題               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別支援会議⇒課題抽出及び個別支援会議を通じた区内支援者の『顔の見える関係・ネットワーク化・支援力の向上』を図る</li> <li>また、事例提出をお願いした支援ネットワークとの連携を図る</li> <li>・ 基幹型さぼーとぴあを含めた相談支援体制整備にむけた検討</li> <li>・ 障害福祉計画に沿った、計画的な人材育成・研修計画検討への協力</li> <li>・ 計画相談の適正な実施に向けた評価・体制整備の検討</li> <li>・ 地域移行部会との連携</li> <li>・ 抽出された地域課題への取り組み方の検討</li> </ul> </li> <li>● 今年度の方向性についての質疑応答</li> </ul>
第2回 6月3日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人材育成事業について               <ul style="list-style-type: none"> <li>○ サポートセンターで行う体系的な人材育成研修についての検討</li> </ul> </li> <li>● 個別支援会議（昨年度個別支援会議検討事例の現況）</li> </ul>

	『知的及び身体障害を持つ方の自立支援』 ● 個別支援会議結果表の作成
第3回 7月1日(水)	● 個別支援会議 『他者との関係が築きにくい障害者に対する支援の在り方』 ● 個別支援会議結果表の作成
第4回 8月5日(水)	● 今年度の検討課題 ○ おおた障がい施策推進プランの評価について ○ 基幹型・さぽーとぴあを含めた相談支援体制整備に向けた検討
第5回 9月9日(水)	● 個別支援会議 『重い心臓病により、生活の希望と現実がマッチしない利用者の支援』 ● 個別支援会議結果表の作成
第6回 10月7日(水)	● 今年度の検討課題 ○ 中間報告について ○ 個別支援会議で抽出された地域課題の整理について
第7回 11月4日(水)	● 個別支援会議 『ご本人の望む暮らしを実現するためには』 ● 個別支援会議結果表の作成
第8回 12月2日(水)	● 今年度の検討課題 ○ おおた障がい施策推進プランの点検・評価について ○ 発達障がい児・者支援計画の進捗評価について
第9回 1月6日(水)	● 個別支援会議 『今後の地域での生活を支えていくためにはどのような支援が考えられるか』 ● 個別支援会議結果表の作成
第10回 2月3日(水)	● 第3回本会にむけて ○ 今年度のまとめ ○ 来年度にむけて

#### 《防災部会》

開催日	主な内容
第1回 5月18日(月)	● これまでの取り組みについて確認 ● 今年度の検討課題 ○ 福祉避難所開設・運営訓練および地域との連携方法の提案 ○ 各地域に着目した防災訓練の実施に係る協力と参加の検討 ○ ヘルプマークを活用した防災用品の検討(福祉的要素)
第2回 6月15日(月)	● 年間スケジュール(案)について ● ヘルプマークを活用した防災用品の検討(福祉的要素) ● 福祉避難所開設・運営訓練および地域との連携方法の提案 ● 各地域に着目した防災訓練の実施に係る協力と参加の検討 ● 委員および各関係機関からの情報提供など
第3回 7月21日(火)	● ヘルプマークを活用した防災用品の検討(福祉的要素) ● 福祉避難所開設・運営訓練および地域との連携方法の提案

第4回 8月17日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各地域に着目した防災訓練の実施に係る協力と参加の検討</li> <li>● 委員および各関係機関からの情報提供など</li> </ul>
第5回 9月17日(木)	
第6回 10月19日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 上半期報告にむけて</li> <li>● 福祉避難所開設・運営訓練および地域との連携方法の提案 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ さぽーとぴあ地下施設の見学、パーテーションや仮設トイレの組み立て</li> </ul> </li> <li>● 各地域に着目した防災訓練の実施に係る協力と参加の検討</li> </ul>
第7回 11月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● 福祉避難所開設・運営訓練および地域との連携方法の提案</li> </ul>
第8回 12月21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 委員および各関係機関からの情報提供など</li> </ul>
第9回 1月18日(月)	※雪のため、中止
第10回 2月15日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福祉避難所開設・運営訓練および地域との連携方法の提案</li> <li>● 下半期報告にむけて</li> <li>● 委員および各関係機関からの情報提供・ご感想など</li> </ul>

#### 《就労支援部会》

開催日	主な内容
第1回 5月25日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協議会体制の確認と各委員の選出</li> <li>● 今年度の検討課題の確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ おおた障がい施策推進プラン進捗状況の点検</li> <li>○ さぽーとぴあへの提言についての実施状況点検</li> <li>○ 就労定着支援の質と量の調査に関すること</li> <li>○ 本人中心の連続性のある就労アセスメントの検討</li> <li>○ 企業就労以外の多様な働き方について</li> <li>○ 大田区からの検討課題</li> </ul> </li> </ul>
第2回 6月15日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 本部会の年間計画案の検討</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告①(高次脳機能)</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの確認①</li> <li>● さぽーとぴあからの事業実績報告①</li> <li>● 就労定着支援の課題(グループワーク)</li> </ul>
第3回 7月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告②(知的・発達)</li> <li>● さぽーとぴあからの事業実績報告②</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの確認②</li> <li>● 就労定着支援の課題の確認と方向性</li> </ul>
第4回 8月17日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告③(身体・高次脳)</li> <li>● さぽーとぴあからの事業実績報告③</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの確認③</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就労継続B型利用のためのアセスメント</li> <li>● 大田区役所の障がい者雇用（報告：人事課）</li> </ul>
第5回 9月28日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告④（精神）</li> <li>● さぽーとぴあからの事業実績報告④</li> <li>● おおた障がい施策推進プランへの意見整理</li> <li>● 第2回本会での報告内容の検討</li> </ul>
第6回 10月19日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● さぽーとぴあからの事業報告⑤</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの点検①</li> <li>● 東京都の定着支援状況と広域の支援機関からみた大田区（報告：東京ジョブコーチ支援室）</li> </ul>
第7回 11月16日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告⑤（精神）</li> <li>● さぽーとぴあからの事業報告⑥</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの点検②</li> <li>● 「公開セミナー」の内容及び講師選定①</li> </ul>
第8回 12月21日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● さぽーとぴあの事業報告⑦</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの点検③</li> <li>● 「公開セミナー」の内容及び講師選定・区報掲載②</li> <li>● 就労継続支援B型アセスメントに参加して（報告：特別支援学校3年生保護者）</li> </ul>
第9回 1月18日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告⑤（身体・高次脳）</li> <li>● さぽーとぴあの事業報告⑧</li> <li>● 「公開セミナー」の案内方法の確認③</li> <li>● 「B型アセスメントについて」を聞いての振り返り</li> <li>● 企業就労以外の新たな働き方について①</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの点検④</li> </ul>
第10回 2月15日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各委員・事務局からの報告</li> <li>● 合理的配慮の視点から事例報告⑥</li> <li>● さぽーとぴあの事業報告⑨</li> <li>● 定着支援調査のプレ調査内容の検討</li> <li>● 企業就労以外の新たな働き方について②</li> </ul>

《こども部会》

開催日	主な内容
第1回 5月7日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● これまでの取組について確認</li> <li>● 今年度の検討課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事例検討を取り入れた具体的課題の抽出</li> <li>○ インクルーシブルな社会を作り出すための方策の検討</li> <li>○ 大田区発達障がい児・者支援計画の点検・評価について</li> </ul> </li> </ul>

第2回 6月5日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事例検討(支援が困難な事例①)</li> <li>● 大田区児童発達支援地域ネットワーク会議との連携について</li> <li>● 特別支援教室について①</li> </ul>
第3回 7月2日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年間計画の確認</li> <li>● 特別支援教室について②</li> <li>● 障害児相談支援について</li> </ul>
第4回 8月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談支援のあり方について</li> <li>● ゲストスピーカーのお話</li> </ul>
第5回 9月3日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事例検討(良い変化の見られた事例)</li> <li>● ゲストスピーカーのお話</li> </ul>
第6回 10月1日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中間報告にむけて</li> <li>● 事例検討(個々のニーズと福祉サービスに課題のある事例)</li> </ul>
第7回 11月5日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大田区発達障がい児・者支援計画の点検・評価</li> <li>● 事例検討(さぼーとぴあの相談支援)</li> </ul>
第8回 12月8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大田区児童発達支援地域ネットワーク会議との合同開催 「障がい特性の理解について～親の立場から～」</li> </ul>
第9回 1月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事例検討(支援が困難な事例②)</li> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● 大田区発達障がい児・者支援計画の点検・評価</li> </ul>
第10回 2月4日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 下半期報告にむけて</li> <li>● 年度のまとめ</li> </ul>

《地域移行部会》

開催日	主な内容
第1回 5月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今年度の進め方について <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 何を主題とするか</li> <li>○ 検討方法について</li> </ul> </li> <li>● 年間スケジュールの決定</li> </ul>
第2回 6月12日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域移行部会の方向性について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランにおける位置づけについて</li> <li>● 年間スケジュールについて</li> </ul>
第3回 7月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVD視聴</li> <li>● 意見交換</li> <li>● 年間スケジュールについて</li> </ul>
第4回 8月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● 年間スケジュールについて</li> <li>● 事例の説明 『精神科病院から、地域移行支援利用して退院するということ』 (精神)</li> <li>● 意見交換</li> <li>● 課題整理</li> </ul>
第5回 9月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事例検討・課題整理(前回のつづき) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個別支援会議の進め方について</li> <li>○ 事例の再読、意見出し</li> </ul> </li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● 施設見学について</li> </ul>
第6回 10月8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 課題整理・意見交換</li> <li>● 中間まとめについて</li> <li>● 施設見学について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> </ul>
第7回 11月12日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身体障がい者の地域移行について</li> <li>○ ゲストスピーカー(身体)</li> <li>● 施設見学について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● 大田区発達障がい児・者支援計画について</li> </ul>
第8回 12月10日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前回のふりかえり</li> <li>● 病院見学について</li> <li>● 事例の説明</li> </ul> <p>『就労継続支援B型施設における地域移行の取り組み』(知的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 質疑応答・意見交換・課題整理</li> </ul>
第9回 1月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 意見交換・課題整理(事例検討のつづき)</li> <li>● 井之頭病院見学会について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> </ul>
第10回 2月4日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個別支援会議の結果について</li> <li>● 病院見学会について</li> <li>● 今年度の活動まとめ</li> </ul>

※ 精神科病院見学会

地域移行の現状を把握するために、精神科病院の見学会を実施。

南晴病院 (大田区)	日時	平成27年11月30日(金) 15:45~17:00
	参加人数	23名
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 院内見学、概要説明</li> <li>● 質疑応答</li> </ul>
井之頭病院 (三鷹市)	日時	平成27年12月18日(金) 13:30~15:00
	参加人数	10名
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 院内見学、概要説明</li> <li>● 質疑応答</li> </ul>

《役員会議》

日時	主な内容
第1回 6月25日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回全体討議会の議題の整理について （運営会議における検討を受けて）</li> <li>● その他</li> </ul>
第2回 9月15日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回全体討議会について</li> <li>● 第2回大田区自立支援協議会本会について <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次第の確認</li> <li>○ 資料確認について</li> </ul> </li> <li>● その他</li> </ul>
第3回 1月29日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3回大田区自立支援協議会本会について <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本会のすすめ方</li> <li>○ 報告書作成の役割分担 等</li> </ul> </li> <li>● 来年度の自立支援協議会の活動について</li> <li>● その他</li> </ul>

《運営会議》

開催日・参加者	主な内容
第1回 6月19日（金） 参加者 委員：11名 関係者：2名 区職員：3名 事務局：4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成27年度協議会組織について</li> <li>● 今年度の協議会における検討事項（区からの提起）について <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区からの提起について <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおた障がい施策推進プラン」の実施状況の点検・評価について</li> <li>・「大田区発達障がい児・者支援計画」の実施状況の点検・評価について</li> <li>・さぼーとびあで実施する「大田区障がい福祉従事者人材育成事業」について</li> <li>・障害者差別解消法施行に向けて</li> </ul> </li> <li>○ 協議会からの検討事項を追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援部会の個別支援会議から抽出された地域課題の検討について <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体学習会について</li> <li>・協議会の公開性について</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> <li>● 年間全体スケジュールについて</li> <li>● 第1回全体討議会について</li> </ul>
第2回 8月24日（月） 参加者 委員：11名 関係者：1名 区職員：2名 事務局：4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回全体討議会の振り返りについて <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相談支援部会の個別支援会議から抽出された地域課題の検討について</li> <li>○ 全体学習会について</li> </ul> </li> <li>● 第2回全体討議会について <ul style="list-style-type: none"> <li>○ さぼーとびあの人材育成事業について</li> <li>○ 障害者差別解消法について</li> <li>○ おおた障がい施策推進プランについて</li> </ul> </li> </ul>
第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3回全体討議会について</li> </ul>

10月27日(火) 委員：10名 関係者：1名 区職員：2名 事務局：4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体学習会に関する連絡について</li> </ul> </li> </ul>
第4回 12月25日(金) 委員：10名 区職員：1名 事務局：3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第4回全体討議会について</li> <li>● その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体学習会の実施報告について</li> </ul> </li> </ul>

《全体討議会》

開催日・参加者	主な内容
第1回 7月28日(火) 参加者 委員：19名 関係者：3名 区職員：4名 事務局：5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年間全体スケジュールについて</li> <li>● 今年度の協議会における検討事項について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● その他</li> </ul>
第2回 9月25日(金) 参加者 委員：20名 関係者：2名 区職員：4名 事務局：4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おおた障がい施策推進プランについて</li> <li>● さぼーとぴあの人材育成について</li> <li>● 発達障がい児・者支援計画について</li> <li>● 各部会からの課題について</li> <li>● 障害者差別解消法について</li> <li>● その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体学習会開催に向けた現況報告について</li> </ul> </li> </ul>
第3回 12月1日(火) 委員：18名 関係者：2名 区職員：4名 事務局：4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談支援部会の個別支援会議から抽出された地域課題の検討について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランについて <ul style="list-style-type: none"> <li>○ おおた障がい施策推進プランの説明</li> <li>○ 質疑応答、意見交換</li> </ul> </li> <li>● その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「障害者権利条約に関する学習会」について</li> </ul> </li> </ul>
第4回 1月19日(火) 委員：18名 関係者：2名 区職員：5名 事務局：5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発達障がい児・者支援計画の点検・評価について</li> <li>● おおた障がい施策推進プランの点検・評価について</li> <li>● 今年度の活動のまとめ</li> <li>● その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害者権利条約に関する学習会の実施報告について</li> </ul> </li> </ul>

《編集会議》

開催日・参加者	主な内容
第1回 7月2日（木） 参加者：6名 区職員：2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 編集委員自己紹介</li> <li>● 年間発行計画について</li> <li>● 第9号の紙面構成について               <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各編集委員の役割分担</li> <li>○ 配付計画について</li> <li>○ 今後の作業予定</li> </ul> </li> <li>● その他</li> </ul>
第2回 1月14日（木） 参加者 委員：5名 区職員：2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第10号および第11号の紙面構成について               <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容</li> <li>○ 作成スケジュール</li> <li>○ 分担</li> </ul> </li> <li>● その他</li> </ul>

《研修会開催》

自立支援協議会企画	日時	平成27年12月22日（火）
	場所	障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室
	タイトル	だれもが地域で自分らしく安心して暮らすためには —障害者権利条約に関する学習会—
	講師	田中 正博 氏 (全国手をつなぐ育成会連合会統括・内閣府障害者政策委員会委員)
	参加者 (内訳)	110名 内訳：当事者・家族、支援者（事業者・施設職員等）、区職員協議会委員・のみ委員、その他機関等
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 講義 「だれもが地域で自分らしく安心して暮らすためには—障害者権利条約に関する学習会—」</li> <li>● 質疑応答</li> </ul>

就労支援部会企画	日時	平成28年2月25日（木）
	場所	大田区民ホール アプリコ 小ホール
	タイトル	新しいはたらき方をさぐる —就労継続支援A型事業所、ソーシャルファーム等の取り組み—
	講師	上野 容子 氏 (東京家政大学文学部 教授・社会福祉法人豊心会 理事長)
	報告者	鶴田 雅英 氏 (社会福祉法人東京コロニー 東京都大田福祉工場 就労支援室長)
	参加者 (内訳)	61名 内訳：企業、区内就労支援機関、区内行政機関、区外関係機関、一般区民、協議会関係者
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 講義 ・社会で「はたらく」という課題を抱える人達も巻き込んだ枠組みの</li> </ul>	

	<p>考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルファームの実践例の紹介</li> <li>・サービス体系を利用した新しい事業や取り組みについて</li> <li>●フロアセッション</li> </ul>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## (5) 障がい福祉従事者人材育成事業について

- 大田区における障がい福祉関係人材育成研修を障がい者総合サポートセンターに集約。
- おおた障がい施策推進プランの計画事業目標にあわせて、「大田区障がい福祉従事者人材育成基本方針」を策定し、個別研修を企画・実施。
- 「障がい者の地域生活を支える原点は人材である」ことに鑑み、事業所や法人の枠を超えて「オール大田」で支援できる人材を育成する。
- 「質」の高い障がい福祉サービスを継続的に提供するために、大田区の障がい福祉の連携の「拠点」として、障がい福祉従事者への人材育成計画を再編し、体系的に実施。

### 【大田区が求める人材の姿】

- 「障がい」に対する正しい知識を持ち、障がい者の想いに寄り添い、多様なニーズに的確に応える。
- 高い専門性と倫理観を持った支援ができる。
- 他機関、他事業所と積極的に連携し、「オール大田」で考え行動する。

キーワード

- |                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>★人（事業者・ネットワーク）をつくる</li> <li>★人（事業者・ネットワーク）を育てる</li> <li>★人（事業者・ネットワーク）を活かす</li> <li>★地域と共に育つ（オール大田による支援）</li> </ul> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【平成 27 年度実績】

研修名	ピアカウンセリング研修		
目的	ピアカウンセリングに従事する者として相談における面接技法等を学ぶとともに、幅広い社会資源についての知識を身につけスキルアップを図る。		
対象	大田区ピアカウンセリング登録者等	人数	50名程度
開催日	4月24日（金）10:00～12:00	時間	2時間
内容	ピアカウンセリングの在り方（講義・グループワーク）		

研修名	「障害者虐待防止法と私たちの仕事」		
目的	障がい者虐待・権利侵害の未然防止、早期発見、迅速で適切な対応を行うために障害福祉サービス事業所等職員及び区職員の理解促進と資質の向上を目的とする。		
対象	事業所従事1～3年目職員	人数	40名程度
開催日	6月2日（火）14:00～17:00	時間	3時間
内容	虐待防止法の基礎		

研修名	ケアマネジメント研修①（初級）		
目的	大田区の障害福祉の現状をふまえ、地域特性を知ることで障害への理解を深める。また、グループワークを通じて日々の支援の中での課題や感じていることをお互いに共有する。		
対象	区内障がい者支援従事1～3年目職員	人数	40名程度
開催日	6月18日（木）15:00～17:00	時間	2時間
内容	講義・グループワーク		

研修名	障害者虐待防止法研修		
目的	管理者の視点から虐待をおこさないための対応と職員の育成指導を考える。		
対象	施設長・サービス管理・サービス提供責任者	人数	30名程度
開催日	7月7日（火）14:00～17:00	時間	3時間
内容	管理者としての虐待防止について		

研修名	知的障害者相談員研修		
目的	大田区身体・知的障害者相談員運営要領に基づく研修および連絡会等を行い、その資質の向上に積極的に努めるものとする。		
対象	知的障害者相談員	人数	19名程度
開催日	7月15日(水) 10:00~12:00	時間	2時間
内容	地域福祉課との連携		

研修名	身体障害者相談員研修		
目的	大田区身体・知的障害者相談員運営要領に基づく研修および連絡会等を行い、その資質の向上に積極的に努めるものとする。		
対象	身体障害者相談員	人数	26名程度
開催日	7月29日(水) 10:00~12:00	時間	2時間
内容	地域福祉課との連携		

研修名	相談支援従事者初任者研修		
目的	区内事業所の相談支援専門員を養成する。		
対象	相談支援事業所に所属し、相談支援専門員として従事を予定している者	人数	30名程度
開催日	8/31、9/2、3、7、14	時間	5日間
内容	東京都指定のプログラムに基づくカリキュラム		

研修名	高次脳機能障害支援者シンポジウム		
目的	支援者のネットワークを形成し、支援者の育成と支援事例を蓄積する。子ども・成人・高齢、各世代の高次脳機能障害への支援を充実する。		
対象	相談支援従事者・サービス提供事業所・医療機関等	人数	100名程度
開催日	9月11日(金) 18:30~21:00	時間	2時間30分
内容	高次脳機能障害に対する講演・シンポジウム		

研修名	介護技術支援・介護人材育成研修		
目的	異なる福祉分野の施設現場での体験研修を経験することで、幅広い知識をもち、理解啓発に努める。		
対象	障害福祉サービス従事者	人数	別紙参照
開催日	別紙参照	時間	1日
内容	生活介護施設及び自立訓練サービス提供施設での体験研修（1日）		

研修名	子どもの高次脳機能障がいと発達障がいに対する科学的根拠に基づく支援について -神経心理学的な理解と支援-		
目的	学齢期の子どもの高次脳機能障がいは発達障がいと似ているため、関連させて啓発活動を行うことで、子どもの高次脳機能障がいへの理解を深める。		
対象	療育・教育関係者、当事者、家族	人数	150名程度
開催日	11月28日（土）13:30～17:00	時間	3時間30分
内容	子どもの高次脳機能障がいの理解		

研修名	障害別相談会（肢体不自由） 「傾聴～ゆっくりお互いの話をし合って、気持ちを晴れやかに」		
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場をつくるとともに、ピアカウンセリング事業利用のきっかけづくりの機会とする。		
対象	各障害種別の障害者および家族	人数	20名程度
開催日	11月21日（土）11:00～12:30	時間	1時間30分
内容	ピア・カウンセリングの手法を使った、お互いに自分のことを言い合い、相手の話を聴き合うプログラム		

研修名	障害別相談会（発達障がい）		
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場をつくるとともに、ピアカウンセリング事業利用のきっかけづくりの機会とする。		
対象	各障害種別の障害者および家族	人数	50名程度
開催日	11月26日（木）14:00～16:00	時間	2時間
内容	講演会		



研修名	障害別相談会（視力障がい）		
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場をつくとともに、ピアカウンセリング事業利用のきっかけづくりの機会とする。		
対象	各障害種別の障害者および家族	人数	50名程度
開催日	11月28日（土）13:30～15:30	時間	2時間
内容	視力障害の弁護士の方を講師に招いた講演会		

研修名	障害別相談会（重症心身障がい） 「重症心身障害児(者)医療的ケアの身体介護と健康」		
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場をつくとともに、ピアカウンセリング事業利用のきっかけづくりの機会とする。		
対象	当事者の父母、施設の職員、看護師、 その他関係各所の方	人数	50名程度
開催日	11月29日（日）10:00～12:00	時間	2時間
内容	講演会		

研修名	障害別相談会（聴覚障がい） 「聴覚障害者の相談事例からみえてきたこと」		
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場をつくとともに、ピアカウンセリング事業利用のきっかけづくりの機会とする。		
対象	各障害種別の障害者および家族	人数	50名程度
開催日	1月31日（日）14:00～16:00	時間	2時間
内容	講演会		

研修名	障害別相談会（知的障がい） 「大田区の就労支援について」		
目的	日常生活上の悩みごとを気軽に相談できるような場をつくとともに、ピアカウンセリング事業利用のきっかけづくりの機会とする。		
対象	知的障害者の家族・関係者	人数	50名程度
開催日	2月1日（月）10:00～12:00	時間	2時間
内容	講演会		

研修名	身体・知的障害者相談員合同研修 「地域で見守る ～障害者虐待防止のための基礎知識～」		
目的	大田区身体・知的障害者相談員運営要領に基づく研修および連絡会等を行い、その資質の向上に積極的に努めるものとする。		
対象	身体障害者相談員・知的障害者相談員	人数	45名
開催日	12月17日(木) 10:00～12:00	時間	2時間
内容	地域福祉課との連携、相談員のあり方を学ぶ		

研修名	看護師連絡会講演会ー自閉症スペクトラム障害についてー		
目的	医学的な視点も含め障害や支援方法について学び、職員の支援技術の向上を図る		
対象	区内障害福祉事業所職員等	人数	70名程度
開催日	1月8日(金) 18:00～19:30	時間	1時間30分
内容	自閉症スペクトラム障害について <ul style="list-style-type: none"> <li>・医学的に見た障害像や年齢的变化</li> <li>・問題行動の対応方法、評価</li> <li>・服薬について(服薬を考えるときの目安など)</li> <li>・受診する際のアドバイス等</li> </ul>		

研修名	支給決定プロセス研修 「もっと知りたい！サービス等利用計画～計画相談支援のしくみ～」		
目的	計画相談の必要性や計画相談支援の理解を深める。		
対象	当事者・家族・事業所職員等	人数	70名程度
開催日	1月25日(月) 10:30～12:30	時間	2時間
内容	サービス等利用計画の目的や手続きについて		

研修名	大人の発達障がいについて		
目的	発達障害者支援の充実を図る。		
対象	区内障害福祉事業所職員等	人数	50名程度
開催日	1月29日(金) 15:00～17:00	時間	2時間
内容	発達障がいの基礎知識、課題等について		

研修名	相談支援専門員育成セミナー		
目的	大田区の相談支援専門員のスキルアップを図る。		
対象	相談支援専門員	人数	30名程度
開催日	1月27日(水) 13:00~17:15	時間	半日
内容	計画相談を行う際の知識を学ぶ(講義・グループワーク)		

研修名	障害者差別解消法研修 「みんなで知ろう 障害者差別解消法」		
目的	障害者差別解消法の理解促進を図る。		
対象	区内障害福祉従事者及び大田区民	人数	100名程度
開催日	2月5日(金) 13:30~15:30	時間	2時間
内容	障害者差別解消法の基礎知識について		

研修名	ケアマネジメント研修②		
目的	相談支援専門員を対象に介護保険についての理解を深める機会とする。		
対象	相談支援専門員	人数	30名程度
開催日	2月18日(木) 15:00~17:00	時間	2時間
内容	介護保険と障害福祉サービスの関連について		

研修名	地域移行支援・地域定着支援研修		
目的	障がい者の地域移行支援・定着支援の現状や方向性について学ぶ。		
対象	区内障害福祉従事者	人数	80名程度
開催日	3月9日(水) 10:00~12:00	時間	2時間
内容	地域移行支援・地域定着支援の現状や方向性について		

研修名	グループホーム世話人研修		
目的	グループホーム世話人に対し、障害者虐待防止法の理解を促進する。		
対象	グループホーム世話人等	人数	50名程度
開催日	3月10日（火）13:00～15:00	時間	2時間
内容	障害者虐待防止法と私たちの仕事		

研修名	ケアマネジメント研修③		
目的	介護支援専門員を対象に障害福祉サービスについての理解を深める機会とする。		
対象	介護支援専門員	人数	30名程度
開催日	3月22日（火）15:00～17:00	時間	2時間
内容	障害福祉サービスと介護保険の関連について		

## （6）スーパーバイザー

- 障がい者総合サポートセンターの機能である、基幹相談支援センターの役割および在り方や、大田区における地域生活支援拠点等の整備を推進するにあたり、人材育成やネットワークについて学識経験者の専門的な見地からスーパーバイズをうけ、事業に活かすことを目的として実施しました。

### 【平成27年度実績】

実施日	議題
第1回（4月25日）	基幹相談支援センターのあり方について、人材育成事業について
第2回（5月15日）	地域生活支援拠点等の面的な体制整備について
第3回（6月22日）	個別支援ケースの対応について、大田区における相談支援のネットワークについて

第4回（7月31日）	相談支援従事者初任者研修について①（ファシリテーターと協議）
第5回（8月20日）	相談支援従事者初任者研修について②（ファシリテーターと協議）
第6回（10月5日）	相談支援従事者初任者研修のふりかえり、人材育成研修後期について、地域移行支援・地域定着支援について
第7回（10月26日）	相談支援部門における相談支援体制の整備について、地域生活支援拠点等の整備について、相談支援専門員育成セミナーについて
第8回（11月27日）	サポートセンターのあり方について、基幹相談支援センターの役割について、相談支援専門員育成セミナーについて
第9回（12月25日）	基幹相談支援センターのあり方について、相談支援専門員育成セミナーについて
第10回（1月13日）	サポートセンターのあり方について、各部門間の連携についてのスーパーバイズ①（相談支援部門）
第11回（2月24日）	サポートセンターのあり方について、各部門間の連携についてのスーパーバイズ②（居住支援部門）
第12回（3月11日）	サポートセンターのあり方について、各部門間の連携についてのスーパーバイズ③（就労支援部門）

※各回3時間実施

## 4 必要な機能の具体的な内容

### ① 相談

- 基幹相談支援センターにおいて専門相談等の実施
  - ・ 社会福祉士・精神保健福祉士・看護師・介護支援専門員等の資格を持つ相談支援専門員を配置
  - ・ 精神科医師、臨床心理士などによる専門相談を実施
- 基幹相談支援センターを中心に区内相談支援体制の整備
  - ・ 相談支援事業所連絡会
  - ・ 身体障害者相談員、知的障害者相談員などとの連携
  - ・ ピアカウンセリング事業の実施

○ 大田区障がい者就労支援センター

- ・障がい者就労に関する相談

② 体験の機会・場

○ 地域生活の体験の機会・場を整備していく。

- ・宿泊型自立訓練施設と連携
- ・日中活動の場の整備（生活介護、就労継続支援B型）

③ 緊急時の受け入れ

○ 短期入所、緊急一時保護事業の実施、実施事業者との連携

- ・区内4か所の短期入所施設
- ・区独自事業の緊急一時保護

④ 専門的人材の確保・養成

○ 「大田区障がい福祉従事者人材育成事業基本方針」のもとに個別研修を企画・実施

- ・「障害者の地域生活を支える原点は人材である」事に鑑み、事業所や法人の枠を超えて「オール大田」で支援できる人材の育成
- ・相談支援専門員初任者研修、障害者虐待防止法研修、ケアマネージャー研修など24研修を実施。（平成27年度実績）
- ・就労支援にかかわる研修の実施（障がい者就労支援センター）

## ⑤ 地域の体制づくり

- 大田区自立支援協議会による地域ネットワークの構築
- 区内相談支援事業所連絡会事務局
- 区内グループホーム世話人向け研修
- 大田区障害者就労促進担当者会議

## 5 今後の課題と方針（予定）

- 体験の機会・場の整備
  - ・（仮称）下丸子通所施設の開設、上池台障害者福祉会館等の既存施設の機能拡充・充実、各施設間の連携
- 人材育成事業の推進
  - ・「大田区障がい福祉従事者人材育成基本方針」に基づき、継続的に研修を実施。
- 居住の場の確保
  - ・グループホーム整備の支援
- 多機能型地域生活支援拠点の整備
  - ・障がい者総合サポートセンター二期工事による機能拡充により、多機能型地域生活支援拠点を整備する。
    - 障がい者総合サポートセンターに隣接する大森医師会館跡地に新たな施設を建設し、重度の障がいのある方に対応できる緊急一時保護の機能を併せ持つ居住スペースの設置、学齢期を中心とした発達障がい児への取組等を実施していく。